

第49期第10回常任幹事会 報告

日時 2020年2月27日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：須田、白滝、石村、芝宮、椎橋、西川、寺川、窪田、阿久津、西坂、相川、小形、深沢（今井）、西銘（細見）、加藤（斯波）、佐藤、杉山、佐々木、田村、市橋、酒井、加藤、坂本、名越、菅谷、吉野、岡本、森松、前沢 17/29（下線欠席）議長：窪田次長
13:30～16:00 第10回常任幹事会

1、報告

※会長あいさつの後、以下の報告を受け、確認しました。

1、活動報告

1月

- 27日(月)10:00～ オリパラ都民の会運営委員会
10:00～ 私たちが求める医療と介護・福祉を実現する東京の実行委員会
- 28日(火)18:00～ 中央社保協代表委員会
- 29日(水)12:15～ 定例国会行動
- 31日(金)10:30～ 「老人医療有料化から37年」怒りの院内集会

2月

- 4日(火)13:30～ 乳腺外科医えん罪事件高裁第1回公判
- 5日(水)13:00～ 中央社保協全国代表者会議
- 6日(木)10:30～ 介護署名提出行動
- 7日(金)13:30～ 都民連第4回世話人会
- 12日(水)10:00～ 介護をよくする東京の会事務局会議
10:00～ 生存裁判を支える東京連絡会幹事会
12:15～ 定例国会行動
- 14日(金)11:30～ 消費税廃止東京各界連巣鴨駅前宣伝
12:00～ 「4の日」宣伝（巣鴨駅前）
14:30～ 消費税廃止東京各界事務局会議
- 17日(月)12:00～ 子ども医療費助成制度を国に求める国会内集会
14:00～ 東京高連常任幹事会
- 19日(水)11:00～ 東京の医療を守る共同行動での宣伝
11:30～ 東京都議会第1回定例会社保協独自知事要請
12:15～ 東京都議会第1回定例会開会日行動
- 26日(水)
地域医療を守る共同行動院内集会
13:30～ 乳腺外科医えん罪事件高裁第2回公判

26日～28日(水～金) 11:30～12:30 東京の医療を守る共同行動での宣伝
27日(木) 13:30～ 東京社保協第10回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組み

(1) 中央社保協

2月5日(水) 10:30～ 2019年度中央社保協全国代表者会議 資料：1～18

(2) 加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

- ① 1月23日(木) 18:30～ 中央区労協新春のつどい…寺川
- ② 2月15日(土) 15:00～ 保険でよい歯を東京連絡会学習会…寺川
- ③ 2月18日(火) 18:30～ 港社保協総会…窪田

3、共闘団体報告

(1) 介護をよくする東京の会第11回事務局会議

①事務局会議 2月12日(水) 10:00～11:30 資料：19～20

②協議内容

- ・総合事業の各自治体調査について、集約状況29自治体。再々度声掛けをする。
- ・総会と学習会 2月29日(土) 13時半～16時半 ラパスホールで開催。←中止
内容は、講演90分、芝田立教大教授「全世代型社会保障と自治体戦略2040」
プログラム案を検討。

11/11電話相談のまとめ、総合事業アンケートのまとめ

各地域からの交流をすこやか福祉会、世田谷、大田、医労連から

総会は16時10分から20分で開催

年間まとめ、活動方針、決算の加筆・訂正は2/24までに事務局に送付して、印刷に入る。

- ・地方議員向けの研修については、テーマや内容についてよく吟味する必要がある。次回までに現職議員の要望を聞いて検討材料にする。総会当日に学習テーマアンケートを実施して参考にする。

③「4の日」宣伝2/14、巣鴨駅前宣伝を確認。

④次回事務局会議 3月11日(水) 10:00～自治労連会議室。

(2) 消費税廃止東京各界連絡会

①事務局団体会議 2月14日(火) 14:30～15:30

②2/14、11:30～12:00巣鴨駅宣伝 5団体 6名参加。14筆、ティッシュ約150配布。

次回宣伝は 3月27日(金) 12:00～12:45 大塚駅南口

③新しいポスター、のぼり、ティッシュが完成。

- ・東京各界連宣伝用としてのぼり 1セット購入。ティッシュは適宜注文する。
- ・ポスターは各団体に支部数などにあたる枚数をおろす
- ・のぼりは各団体1セット(3枚)

- ④6月8日(月) キャラバン宣伝を実施予定(調布、府中、八王子)。
 - ・地域の団体に参加・弁士を呼び掛ける。立憲野党にも申し入れを行う。
 - ・都知事選、解散総選挙となれば各候補に「消費税5%に戻せ」と働きかける
- ⑤4月17日(金)「第2回各界懇談会」を開催。目的は、各界から増税の影響を告発し、5%への引き下げの重要性を明らかにすること。詳細後日。
- ⑥次回事務局団体会議 3月27日(火)13:45～ 自治労連会議室

(3) 都民連

- ①第3回世話人会 2月7日(金)13:30～
- ②1定の日程
 - 開会(本会議) 2月19日(水)
 - 代表質問 2月26日(水)
 - 一般質問 2月27日(木)28日(金)
 - 閉会(本会議) 3月27日(金)
- ③2020年度と予算案学習会 2月17日予定していましたが講師の都合で延期
- ③次回世話人会 4月10日(月)13:30～ 東京労働会館5階会議室

(4) 生存権裁判を支える東京連絡会

- ①裁判期日
 - 第7回 3月11日(水)11:30～ 東京地裁103号法廷 資料: 21
 - ※裁判所からの要請で傍聴なしで開催
 - 第8回 5月25日(月)11:30～ 東京地裁103号法廷
 - 第9回 7月22日(水)11:30～ 東京地裁103号法廷
 - ※地裁前行動は10時30分集合です。
- ②東京地裁あて要請署名2月25日現在 7,476個人筆、124団体
- ③次回第4回幹事会 5月15日(金)10:30～

(5) オリパラ都民の会運営委員会

- ①第65回運営委員会 2月17日(月)13:30～ 資料: 22～25
- ②東京都へ陳情書提出
- ③施設見学ツアー 5月9日(土)
- ④五輪直前のシンポジウム開催 5月28日(木)を予定
- ⑤次回 3月23日(月)13:30～ 東京労働会館6階

(6) 東京高齢期運動連絡会

- ①第8回常幹 2月17日(月)15:20～16:30
- ②第28回総会(2月28日)←延期
 - ・議案、予決算、当日運営、役員選考についての論議、確認
 - ・議案への修文は2/20昼までに寄せる。

③当面の取り組み

- ・第31回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい 11月16日(月)杉並公会堂
第1回実行委員会を3/16、14時～
- ・第34回日本高齢者大会 9月25～26日 松代
東京は350人目標でロイヤルホテル長野に宿泊場所を確保
- ・後期高齢者医療制度一部負担金原則2割に反対する取り組み。署名、議会請願、広域連合請願、学習会(3月に予定)など
- ・都議会開会日行動 2/19
- ・憲法25条を守り生かそう共同行動 4月13日、11時～ 国会包囲行動
- ・新生存権裁判 3/11、5/25
- ・東京母親大会 7/11 浅草公会堂

④次回常幹 3月16日(月)14:00～ 東部区民事務所

4、会計報告

省略

2、協議事項

※以下の提案を受け、討議を経て承認しました。

1、情勢の特徴

(1) 2020年度国保料(税)、東京で59自治体が値上げの危険

3月中に決める2020年度の国保料(税)について、国の圧力によって少なくとも26都府県内の約8割を占める区市町村で値上げの危険が迫っていることが分かりました。安倍政権が都道府県に計算させた「標準保険料率」を4人家族のモデル世帯にあてはめた試算の結果です。東京都では単純平均で年5万3千円増となるなど、いまでも高すぎる国保料(税)の大幅値上げとなります。

計算結果では、26都府県872区市町村の77.3%にあたる674区市町村で値上げとなりました。値上げとなる区市町村数の割合が最も多い都府県は、東京都59自治体(95.2%)、次に群馬、福井、和歌山、愛知の4県と大阪府が続き、いずれも9割を超えています。25位の神奈川県でも、ほぼ半数の48.5%の市町村が値上げです。

2020年度の国保料(税)改定をめぐっては、各都道府県が1月から順次、標準保険料率の確定版を区市町村に示し始めています。

日本共産党が試算しました。試算条件は「給与年収400万円の4人世帯(片働きの30代夫妻と子2人、土地・家屋無し)」です。

東京都をみると、年額で府中市が14万6千円増、清瀬市が13万5千円増、三鷹市が12万4千円増などと10万円超の値上げが目立ちます。新宿区は8万1千円増の51万1千円に、北区は7万6千円増の50万6千円になり、1か月半の収入が吹き飛ぶ“激痛”を強いることとなります。

安倍政権は4月から、独自の公費繰り入れで国保料軽減を続ける区市町村に対し、「保険者努力支援制度」の交付金を減らすペナルティー措置を導入し、値上げへの圧力を強めます。

(2) 安倍内閣と世論との乖離

新聞やテレビなどのマスメディアが相次いで発表した世論調査で、安倍晋三内閣への国民の不信が鮮明になっています。首相自身に関わる「桜を見る会」疑惑や首相が政策の大きな柱にしているカジノをめぐる汚職事件、新型コロナウイルスの感染拡大への対応の遅れなどに厳しい目が向けられていることは明らかです。とりわけ「桜を見る会」疑惑については、国会で野党の追及にまともに答えず、開き直り続けていることが怒りを招いています。国民の声に逆らう安倍政権を、世論で追い詰めることが必要です。

最近報じられたマスメディアの安倍内閣への支持率（2月調査）は、NHK（10日放送）で45%、時事通信（14日配信）で前月比1.8ポイント下落の38.6%、共同通信（16日配信）では8.3ポイントも急落した41.0%、「読売」（17日付）で5ポイント低下の47%、ANN（17日放送）でも5.6ポイント下落の39.8%、「朝日」（18日付）で39%となっています。いくつかの調査では不支持率の方が高くなっています。

安倍首相が「信頼できない」とか「期待が持てない」という批判とともに、安倍首相の「桜を見る会」疑惑での国会での説明に「納得していない」や「納得できない」が圧倒的多数だということです。共同通信では「説明を十分しているとは思わない」が84.5%にも達し、「読売」で74%、「朝日」で71%に上っています。「朝日」の調査では、自民党支持層でも58%が「納得できない」と答えています。

(3) 自民党、憲法「改正」の動き

自民党内で、憲法改正の独自案を提起する動きが相次いでいる。9条への自衛隊明記など党憲法改正推進本部がまとめた4項目とは別で、女性議員の割合増や同性婚の実現などを目指す内容だ。新たな政策課題に取り組む意欲のアピールや野党を引き込む狙いがあり、党内では議論の混乱を懸念する声も出ている。

法の下の平等を定めた憲法14条の改正を提唱したのは、稲田朋美幹事長代行。15日の水戸市での講演で「14条に『男女不平等の除去』を加えて、女性議員の割合を増やしたい」と語った。「14条には性による平等も当然含まれている」（公明党の山口那津男代表）と、与党内に賛同の向きは少ない。（東京新聞より）

自民党内で提起された独自改憲案

稲田幹事長代行→14条(法の下の平等)

14条に「男女不平等の除去」を加えて、女性議員の割合を増やしたい

石破元幹事長→政党に関する条文を新設

政党の在り方をきちんと議論するべきだ。果たす役割や機能といった原則を憲法で定める

下村選対委員長→24条(婚姻)

他党が前向きに対応するなら、同性婚を可能にする24条改正も議論すべきだ。ただ私は改正を推進する立場ではない

（４）新生存権裁判勝利へ、名古屋で全国大決起集会

生活保護費減額処分取り消しを求める「新生存権裁判」の勝利をめざす全国大決起集会とパレードが2月23日、名古屋市中区で取り組みました。各地の原告や弁護士、支援者ら350人以上が参加し、全国で勝利しようと決意を固めました。

新生存権裁判は、2013年から2015年の生活保護基準引き下げに対し、29都道府県で1025人の原告が提訴。うち20人の原告がたたかう名古屋地裁では、国の社会保障審議会基準部会部会長代理だった岩田正美・日本女子大学名誉教授が「部会は基準引き下げを容認していない」と証言。全国に先駆けて6月25日に判決が出されます。

2、当面の重点課題

（１）2020新署名（お金の心配なく、国の責任で、安心して暮らせる社会に 社会保障制度の拡充を求める請願署名）の取り組み

2月14日（金）は、JR巣鴨駅前で、東京28人（土建16人、民医連4人、地評2人、自治労連3人、事務局3人）、中央5人（全労連1人、全商連1人、自治労連1人、事務局2人）の33人が参加して、12時から13時まで宣伝を行い、署名26筆（東京2020新署名22、改憲発議反対署名4）、介護相談10件、ティッシュ2700個を配布しました。

東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」は、2017年2月からスタートし、2020年2月まで32回、延べ1,182人、2,810筆の署名、80件の介護相談・年金相談、約146,700個のハガキ付ティッシュを配布しています。

①「お金の心配なく、国の責任で、安心して暮らせる社会に 社会保障制度の拡充を求める請願」署名（2020年新署名）の活用を

- ① 目標を30万筆として全ての地域社保協、都団体が、まず役員・構成員で署名し、基礎的な数を集約しましょう。
- ② 取扱い団体は、東京社保協、東京民医連、東京土建、東京地評の4団体です。印刷部数は、18万2千部（土建本・支部12万8千部、民医連2万4千分、地評1万部、社保協2万部）です。土建本・支部には印刷所から12月26日届いています。地域社保協には1月17日、地評加盟労組には1月16日に発送しています。
- ③ 引き続き中央社保協と共同して「4の日」宣伝として毎月14日に巣鴨駅（土日祝はロングラン宣伝として地蔵通り商店街入口）での宣伝に取り組みます。9の日宣伝や消費税宣伝などと連携して宣伝を行いましょ
- ④ 1月20日開会の201通常国会での署名提出行動を東京独自に計画します。最終提出は2021年通常国会冒頭に署名提出行動を計画しますので、年内いっぱい集約します。
- ⑤ 上記のようにこの署名は東京独自の署名です、集まった署名は、東京社保協に集中してください。
- ⑥ 受取人払いの署名付きはがきチラシは18万部（土建10万、社保協8万部）作成しています。

②地域社保協・団体の宣伝に新しいプラスターの活用を

宣伝行動を成功させるために新しいプラスター3種類のデータを地域社保協・加盟団体に送付します。裏張りをして宣伝行動で活用してください。

③以降の「4の日」宣伝予定

① JR巣鴨駅前宣伝（12：00～13：00）

4月14日（火）、5月14日（木）、7月14日（火）、8月14日（金）、9月14日（月）

② 地蔵通り商店街入り口宣伝（11：00～13：00）

~~3月14日（土）~~、6月14日（日）←3月14日は新型コロナウイルス感染拡大で中止

④各地域社保協では独自・共同の宣伝（再掲）

9の日宣伝や消費税宣伝の時に合同で計画してください。

⑤「国民負担増をストップし、国の責任で社会保障制度の拡充を求める請願」署名（新25条署名）の扱い

① 2月25日現在 75,653筆を集約

② 2020新署名を作りましたので、新25条署名の取り組みは終了します。集まっている署名は社保協事務局に集中してください。国会への提出行動を計画します。

（2）201通常国会の取り組み

第201通常国会は、1月20日に召集されました。会期は、6月17日までの150日間と予定されています。

「全世代型社会保障検討会議」中間報告でも示されたように、今国会では「働き方改革」とパッケージで、社会保障改悪が「負担増、給付削減」でさらに強行されようとしています。

国民大運動実行委員会、安保破棄中央実行委員会と共同する定例国会行動をはじめ、さまざまな署名提出行動、院内集会、国会包囲行動が計画されています。

安部政治のウソ、ごまかしを暴き、要求を実現するため、第201通常国会の国会行動に結集し、社会保障の拡充と政治の転換を実現させましょう。

①第201通常国会.三者共催による定例国会行動

隔週水曜日、12：15～13：00、衆議院第2議員会館前予定

3月11日、3月25日、4月8日、4月22日、5月13日、5月27日、6月10日

※新型コロナウイルス感染拡大のため、3月11日の行動は中止、以降については発症状況や専門家会議・政府の基本方針をふまえて判断します。

②中央社保協国会行動

通常国会における署名提出行動・院内集会について、定例国会行動の日程と調整しながら、計画します。積極的なご参加をよろしくお願ひします。また、集約された署名についても送付いただくようお願ひします。

③署名提出行動

5月27日に中央社保協が署名提出行動・議員要請を予定しています。東京社保協もこの行動に結集します。

(3) 後期高齢者医療制度の負担増に対する取り組み

引き続き、日本高齢期運動連絡会（事務局）、年金者組合、保団連、社保協で作成した署名に取り組みます。

①署名推進80万筆

75歳以上の医療費窓口負担2割化問題で2018年9月から「75歳以上の医療費の窓口負担を2割にしないでください」の請願項目で署名に取り組んできました。その後呼びかけ団体で調整を経て2019年10月から「後期高齢者医療制度の保険料を引き下げてください」を加えた請願署名に改めましたが、2019年12月19日に発表された政府の全世代型社会保障検討会議中間報告で、現在「原則1割」の75歳以上高齢者の医療費窓口負担について「負担能力に応じたものへと改革していく」と強調。「一定所得以上」の人を対象とした「2割負担」を導入することを盛り込みました。

今後、「団塊の世代」が75歳以上になり始める2022年までに実施できるよう法制上の措置を講じるとしています。全世代型社会保障検討会議中間報告で2割化の方向性がはっきり示されたため、署名項目も一項目に絞って取り組むことを決定し、2020年1月より新たな署名用紙で署名活動を展開することになりました。2項目の署名も集約したものについては国会に提出します。集約を5月までとし、下記の院内集会時に第一次署名提出を行います。

②地元国会議員への要請を強化

(4) 安倍9条改憲阻止に向けて

3000万署名の到達は、東京共同センター系は202万9665筆（東京地評は目標100万筆、12月31日現在到達101万8715筆）の到達です。全国共同センターなどは、引き続き署名運動を中心とした安倍9条改憲阻止の取り組みを継続・強化しています。

3000万署名から「STOP改憲発議緊急署名」に切り替えて、通常国会、臨時国会の動向を見ながら旺盛に展開します。

(5) 年金署名2019「若い人も高齢者も安心できる年金制度を」の取り組み

2020通常国会まで取り組みます。パンフ「減らない年金安心の年金」（全労連作成・12月送付の資料集参照）を活用して学習を強めます。

(6) 東京の医療を守る共同行動

「都立病院の充実を求める連絡会」の呼びかけで424の公立・公的病院の「統合・再編」と都立・公社病院の地方独立行政法人化反対の取り組みを結合し、国保料値上げや診

療報酬、医療の大改悪に反対する共同の行動を成功させます。

①都議会代表質問と合わせて以下の行動を取り組めます

日時 2月26日(水)～28日(金) 11:30～12:30

場所 都庁第1庁舎前歩道

(7)「憲法25条を守り、活かそう」共同行動・国会包囲行動

4月13日に予定していた包囲行動は、5月25日(月)に延期します。

(8) 加齢性難聴に伴う補聴器購入助成を求める

各団体独自での取り組みは進めてもらい、各自治体等の要請してもらおう。東京社保協としては、都に向けた①購入費補助制度の創設、②フィッティングのための人の育成・確保、支援の実施を項目とした内容の請願案を作成します。請願項目、文案については各団体でも論議してもらいます。

(9) 東京社保協第50回総会対策

コロナウイルスの感染が広がっています。政府の対応が悪く対策が後手に回り、感染のピークが3・4月ともいわれています。

100人を超える人を一日拘束するわけにはいきませんので、3月29日に予定していた第50回総会は延期します。その場合、3月の多くの取り組みが中止もしくは延期になっていますので、4月後半から5月にかけて時間を取られる可能性があります。また、6月18日告示7月5日投票の都知事選挙後の開催を検討する必要があります。

1) 2019年度繰越金処分案と2020年度予算案について

2019年度決算の会計監査は3月10日(火)午後2時から行います。

2) 総会議案について

第2次案への加筆・訂正は3月10日締め切りにしています。その後第3次案として修正したものをメールで送付します。

3) 第50期役員のおすすめについて

現在役員を選出している団体・地域に推薦依頼を行います。依頼書は12月9日付で送付し、1月22日現在、年金者組合都本部、東京民医連三多摩ブロック、都教組、都立病院の充実を求める連絡会、板橋社保協、こくみん共済coop東京推進本部、東京高齢期運動連絡会、福保労から推薦をいただきました。

3. 要請事項、その他

(1) 東京社保協常任幹事会日程

第11回 3月26日(木)13:30～ 労働会館5階地評会議室

(2) 「地域活性勤労フェス」(最賃まつり)への協力

東京地評より表記取り組みへの協力依頼がありました。具体的には年金、生活保護、福祉制度に関する相談員の派遣です。最賃1500円を早期に実現するためにもフェスタの成功を機に世論と運動を大きく高めるために協力します。

日時 5月31日(日) 12:30開場 ~17:00

場所 大塚駅南口 駅前広場

(3) 加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

- ① 2月28日(金)18:30~ 葛飾社保協第25回総会…窪田
- ② 3月7日(土)10:00~ 東京自治労連第32回大会…メッセージ
- ③ 3月7日(土)14:00~ 大阪社保協第30回総会…メッセージ
- ④ 3月13日(金)09:30~ 東京民医連第55回総会…メッセージ
- ⑤ 3月14日(土)13:00~ 府中社保協学習会…寺尾さん
- ⑥ 3月27日(金)18:30~ 新宿社保協第22回総会…

(4) 当面の日程

2月

26日~28日(水~金)11:30~12:30 東京の医療を守る共同行動での宣伝

28日(金)13:30~ 東京高連総会←延期

29日(土)13:30~ 介護をよくする東京の会総会・学習会←中止

3月

4日(水)13:00~ 中央社保協第6回運営委員会

11日(水)10:00~ 介護をよくする東京の会事務局会議

11:30~ 新生存権裁判東京第7回期日

12:15~ 定例国会行動

14:00~ 新生存権裁判東京報告集会

14日(土)11:00~ 「4の日」宣伝(地蔵通り商店街入り口)

16日(月)14:00~ 東京高連常任幹事会

19日(木)13:30~ 東京社保協第11回常任幹事会←総会延期なら26日に

23日(月)13:30~ オリパラ都民の会運営委員会

24日(火)13:30~ 乳腺外科医えん罪事件高裁第3回公判(結審)

25日(水)12:15~ 定例国会行動

26日(木) 後期高齢者窓口負担2割化反対署名提出行動

27日(金)12:00~ 消費税廃止東京各界連宣伝行動

13:45~ 消費税廃止東京各界連事務局会議

29日(日)10:00~ 東京社保協第50回総会←延期

4月

1日(水)13:00~ 中央社保協第7回運営委員会

8日(水)12:15~ 定例国会行動

20200227第10回常任幹事会

- 10日(金)13:30～ 都民連第4回世話人会
- 13日(月)11:00 社会保障拡充国会包囲行動・議員要請←延期を検討
- 14日(火)12:00～ 「4の日」宣伝
- 22日(水)12:15～ 定例国会行動
- 23日(木)13:30～ 東京社保協第1回常任幹事会(予定)

5月

- 13日(水)12:15～ 定例国会行動(全国災対連国会行動と共同)
- 13:30～ 中央社保協第8回運営委員会
- 14日(木)12:00～ 「4の日」宣伝
- 15日(金)13:30～ 生存裁判を支える東京連絡会第4回幹事会
- 25日(月)11:30～ 新生存権裁判東京第8回期日
- 14:00～ 新生存権裁判東京報告集会
- 27日(水)12:15～ 定例国会行動
- 署名提出行動
- 28日(木)13:30～ 東京社保協第2回常任幹事会(予定)

6月

- 3日(水)13:00～ 中央社保協第9回運営委員会
- 10日(水)12:15～ 定例国会行動
- 14日(日)11:00～ 「4の日」宣伝(地蔵通り商店街入り口)
- 18日(木) 都知事選挙告示日
- 25日(木)13:30～ 東京社保協第3回常任幹事会(予定)